

コミュニティの法人化を通して  
**一般社団法人LOCAL  
10年から見えたもの**

**2018.12.07**

**一般社団法人LOCAL  
三谷 公美**

## Kumi Takahashi MITANI 三谷 公美

一般社団法人LOCAL / オープンソースカンファレンス北海道実行委員会 / Internet Society Japan Chapter / 北海道情報セキュリティ勉強会 / 北海道地域情報セキュリティ連絡会 / 一般社団法人北海道オープンデータ協議会 / U-16プログラミングコンテスト札幌大会

### イベント系

builderscon, YAPC::Japan, Open Source Summit/Automotive Linux Summit Japan, PyCon mini Sapporo 2019

### おしごと系

さくらインターネット株式会社 エバンジェリストチーム  
株式会社レピダム 広報

## LOCALとは？

- <http://www.local.or.jp/>
- 北海道における技術系コミュニティ(IT勉強会等)の活動を支援し、地域を盛り上げていくことを目標とする有志の集まり。
- 理事：6名、正会員：25名、ML会員：120名余
- 主な事業として、学生、エンジニア向けのセミナーやイベントの企画、運営支援を行う。

## 沿革

- 2008年 任意団体LOCAL 結成
- 2009年 一般社団法人LOCAL 設立
- 2009年 IPA 2009年度日本OSS奨励賞 受賞
- 2016年 北海道地域情報セキュリティ連絡会 加盟

# 私達は 北海道が好きだ



# 何をやっているの？

## Webに定款があります

- <http://www.local.or.jp/about/byelaw>

### 第3条 (目的及び事業)

当法人は、地域における情報技術の振興を目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。

1. 情報技術に関わる会議、勉強会、展示会等の主催、運営
2. 情報技術に関わる団体の会議、勉強会、展示会等の支援、  
運営協力
3. 情報技術に関わる人的交流会の主催、運営及び運営協力
4. 情報技術に関する教育活動
5. 情報技術に関する広報活動
6. その他本会の目的を達するために必要な活動



# 何をやっているの？

## 具体的には？

- **OSC Hokkaido への開催協力**
- **LDD, LCS などの開催**
  - LOCAL Developer Day  
道内のコミュニティとLOCALが企画する  
コミュニティ連携イベント
  - LOCAL Community Summit  
LOCALが東京で北海道のITコミュニティの良さを  
表現するイベント
- **学生交通費支援、勉強会開催支援**
- **部活動**
  - 学生部、安全部（かつては、PHP部、インフラ部）

# 何をやっているの？

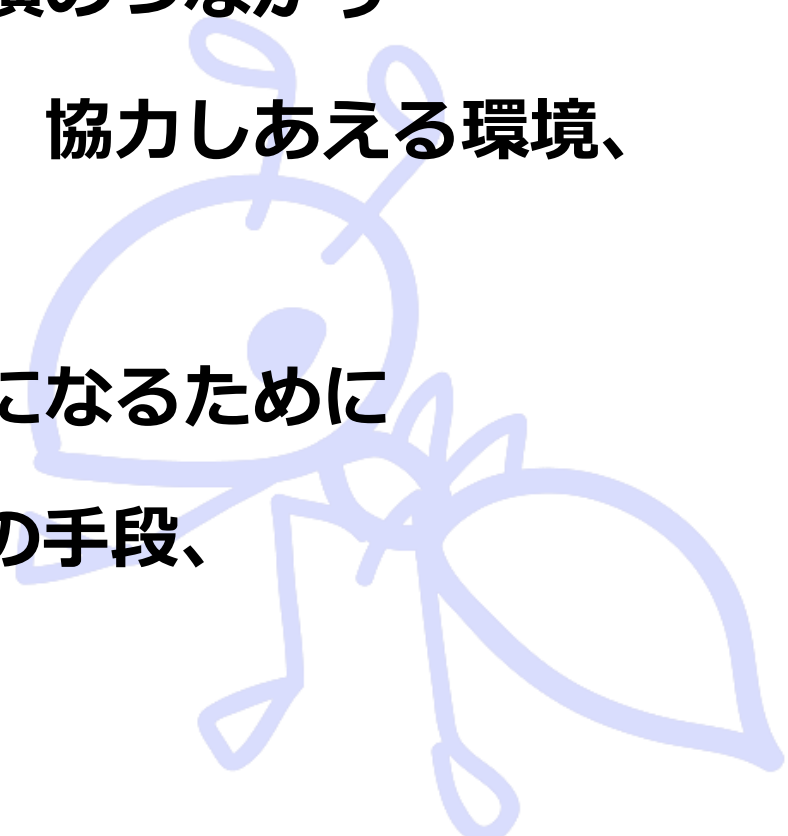
- **全国イベントの北海道回の運営**

- セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道  
U25の学生が対象。セキュリティ人材の発掘と育成  
主催：IPA、セキュリティ・キャンプ実施協議会
- 高校生 ICT Conference in 札幌  
地元の高校生を集め、グループ熟議を行う。優秀者はサミット（全国大会）へ進み、最優秀者は内容を取りまとめ、提言として関係省庁へ報告。  
共催：内閣府、総務省、文科省、経産省、消費者庁

- **道内僻地でのインターネット安全教室の開催**

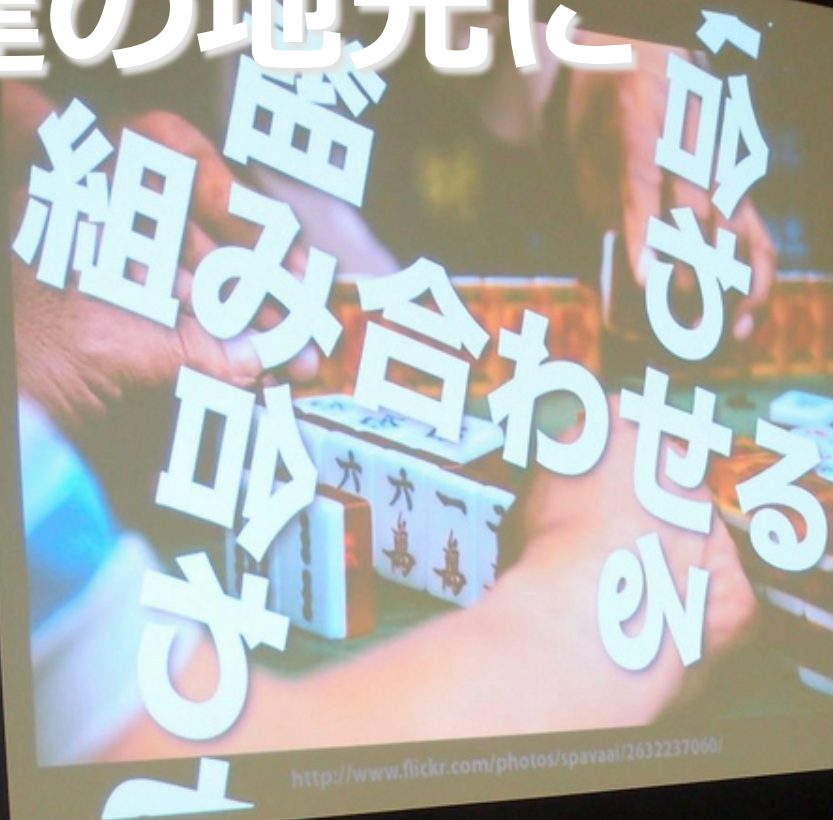
- 一財）草の根サイバーセキュリティ運動全国連絡会  
Grafsecの助成を受け、講師調達に苦労している  
エリアへサイバーセキュリティ・モラルの啓発活動をお届ける。

- お互いに尊敬し、認め合い、  
たかめあえる人・企業との横のつながり
- お互いの得意分野を発揮し、協力しあえる環境、  
そのベースとなる信頼感
- 北海道で技術者として幸せになるために  
この土地を楽しくするための手段、  
HUBとしての存在





私達の地元には



技術者文化を  
根付かせたい

**2004年** GoDo2004

**2005年** OSC2005 Hokkaido

- OSCとして初の地方開催、以降 OSC Hokkaido の企画・運営に深くかかわる

**2008年** 任意団体LOCAL結成（名前がきまる）

**2009年** 一般社団法人LOCAL 設立

- IPA 2009年度日本OSS奨励賞 受賞

**2011年** OSC北海道実行委員会を分離して立ち上げ

- LOCAL会員でなくても、OSCに関わることができるようになる

## **2014年** セキュリティ・ミニキャンプ in 北海道

- ・ 開催、運営協力 後援から北海道開催の主催へ

## **2015年** 北海道地域情報セキュリティ連絡会発足

- ・ 立ち上げへの協力、発足時より会員となる

## **2015年** 一財) 草の根サイバーセキュリティ運動 全国連絡会 (Grafsec) 発足

- ・ 第1回全国大会より参加、会員となる
- ・ 助成事業に採択される (2015, 17, 18 他)

## **2015年** 高校生ICT Conference in 北海道/札幌

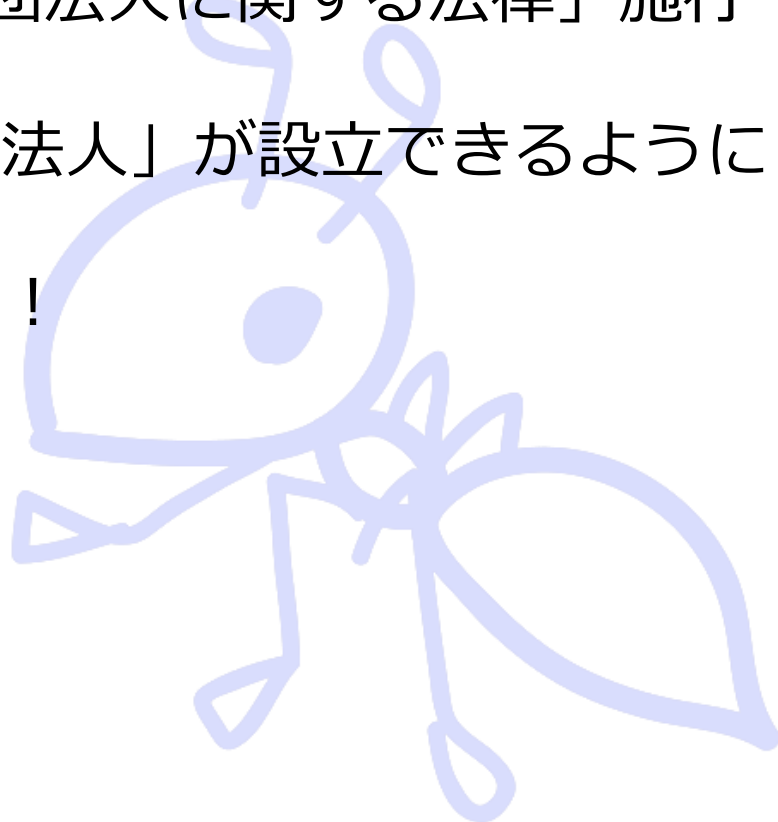
- ・ 開催協力、札幌開催の主催へ

**こんな背景で法人化しました  
そろそろ10年になります…**



## NPO法人にするかね？

- 平成20年(2008年)  
「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律」施行  
→ 比較的簡単に「一般社団法人」が設立できるように  
→ じゃ、それいってみよう！



# 一般社団法人のメリット

社員は2名  
からでOK

法人名で  
契約締結

業種に  
制限なし

出資金  
0円でOK

法人名で  
銀行口座

官庁の  
許認可不要

法人格  
の信用

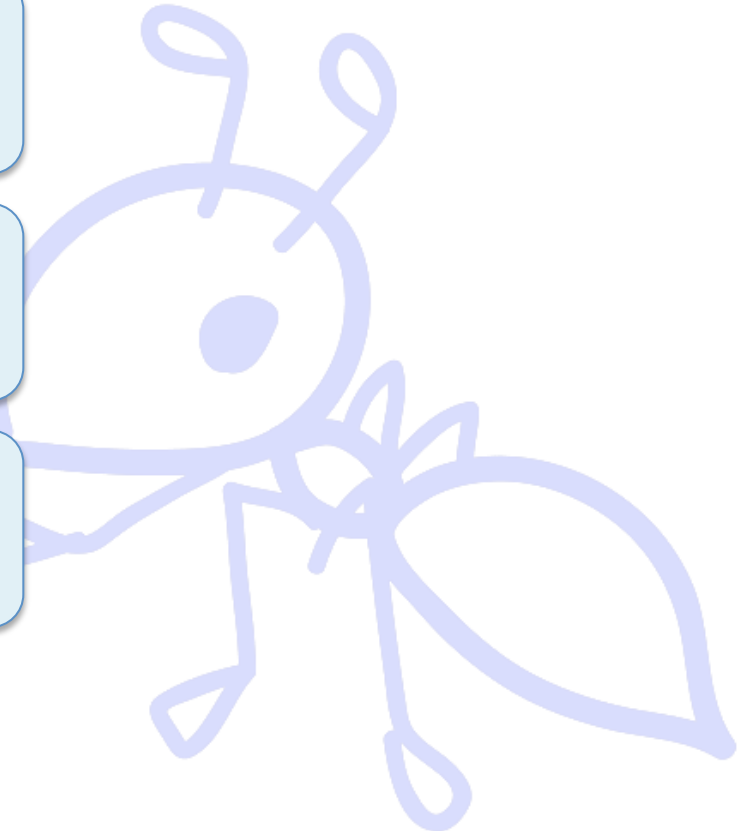
法人名で  
不動産登記

事業に  
制限なし

社員は法人  
の債務の  
責任負わず

公益社団法  
人への移行  
可能

収益事業  
可能





# 一般社団法人のデメリット

剰余金の  
分配不可能

法人税

信頼性



# 一般社団法人のデメリット

剰余金の  
分配不可能

→ もとより、するつもりがない  
剰余金が残るほど財産の予定もない

法人税

信頼性



# 一般社団法人のデメリット

剰余金の  
分配不可能

→ もとより、するつもりがない  
剰余金が残るほど財産の予定もない

法人税

→ 道民税、市民税 （結構高いなー）  
でも、納税は義務だよね！

信頼性



# 一般社団法人のデメリット

剰余金の  
分配不可能

→ もとより、するつもりがない  
剰余金が残るほど財産の予定もない

法人税

→ 道民税、市民税 納税は義務だよね！

- ・ 非営利性が徹底されていれば、税制上の優遇措置がある

信頼性

収益事業以外の収益は非課税  
収益事業から生じた所得に対する法人税率は30%  
所得金額が年800万円以下の場合は、18%

法人住民税  
収益がなくとも、年間7万円はかかる  
(これが、けっこう高いんだよねー)

# 一般社団法人のデメリット

剰余金の  
分配不可能

→ もとより、するつもりがない  
剰余金が残るほど財産の予定もない

法人税

→ 道民税、市民税 （結構高いなー）  
でも、納税は義務だよな！

信頼性

→ 官庁の認可がないため、従来の社団法人ほどの信頼性はない  
っていうけど、そういう意味での明確な区別され感とかは  
今のところ感じていない 不便はない

## かかる費用は？（設立前）

- **定款認証手数料**（公証人役場で定款の認証にかかる費用）  
5 万円
- **登録免許税**（登記手数料、法務局に申請にかかる法定費用）  
6 万円
- **定款の謄本費用**  
約 2 千円
- **印鑑証明書交付手数料**  
約 1 千円（設立時社員や理事の人数等による）
- **代表者印の代金**（丸印と角印のセットとか）  
約 1 千円～（ぴんきり）



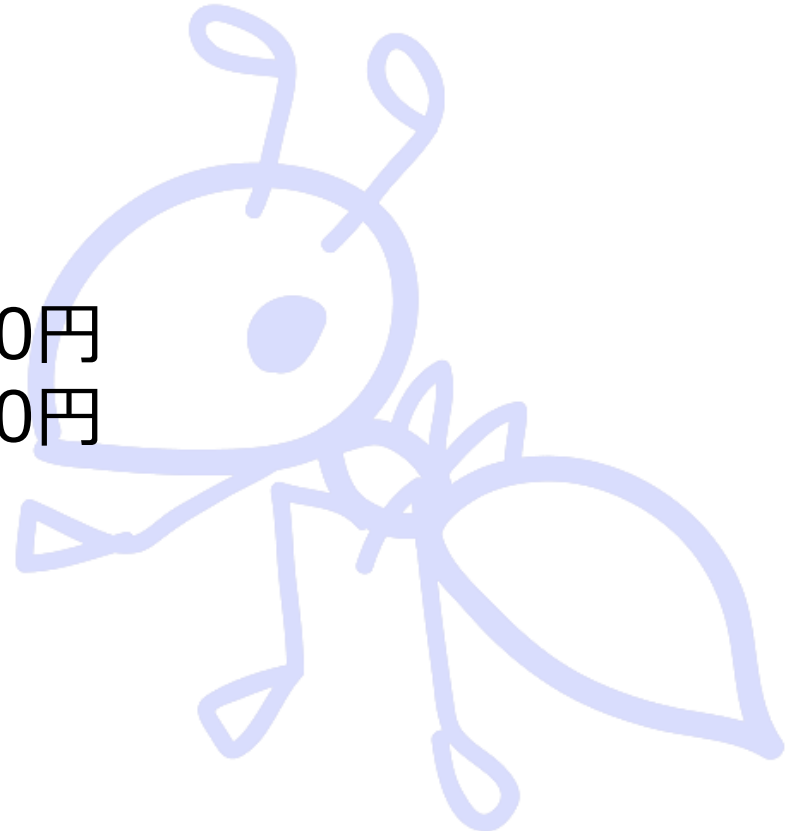
## かかる費用は？（設立後）

- 法務局で登記したら、銀行口座を開いて  
税務署に届け出が必要

その際、必要となるもの。

『履歴事項全部証明書』 500円

『印鑑証明書（法人）』 500円



## 士業者に依頼すると？

- **書類作成のみ**  
2～5万円程度
- **書類作成から申請まで**  
5～10万円
- **交通費や宿泊費などの諸経費が生じる場合には、別途**



# 一般社団法人を設立しよう

## 設立にかかる時間は？

- **一般社団法人** 20日程度

定款を作成し、公証人の認証を得るのに数日。  
法務局の書類を提出して 2週間。

- **NPO法人** 6ヶ月程度

監督官庁の認可などが必要なため、時間がかかる

## 協賛金の受け取り窓口となる

- ・法人格を持たないコミュニティが有効活用
- ・助成金の申請なども団体として信用される

## 学生への支援を続けることができる

- ・応援したい企業/個人から学生へ  
気持ちとお金を届ける

## 自分たちが法人を運営するという覚悟が経験へ

- ・やってやれないことはない

## 時間の経過、社会の動き

- ・ 10年経つと、30だった若者が40になる  
大学生は、働き盛りの社会人になる…
- ・ ITコミュニティや勉強会の様子もうつろいうごく  
勉強会という形態から、イベント型へ
- ・ 世代交代  
うまくいく仕組みはできないか  
関わる人が疲れてしまわない、燃え尽きない
- ・ 義務を忘れない  
税金

## 時間の経過、社会の動き

- ・ 10年経つと、30だった若者が40になる  
大学生は、働き盛りの社会人になる…
- ・ 世代交代  
うまくいく仕組みはできないか  
関わる人が疲れてしまわない、燃え尽きない
- ・ 次世代の育成として  
学生部の10年を振り返る
  - とにかく見守る（原則、口はださない）
  - 自由を守り、やりたいことを応援

## 2010年 部長：小野寺

- 10/30-31 第2回 LOCAL学生部総大会  
北大、室工大、北見工大、はこだて未来、北海道  
ハイテクノロジー専門学校、苫小牧高専（19名）

## 2011年 部長：小野寺

- 03/05-06 LOCAL学生部 春のハッカソン  
北大、室工大、北見工大、北海道工業大（12名）
- 10/08-10 第3回 LOCAL学生部総大会（10名）

## 2012年 部長：河石

- 10/06-08 第4回 LOCAL学生部総大会  
北大、札幌学院大、北見工大、釧路高専、はこだ  
て未来（12名）



# 2013/12/28-29 第5回総大会



**2013年** 部長：金沢

- 12/28-29 第5回 LOCAL学生部総大会  
(18名)

**2014年** 部長：金沢

- 08/09-10 第6回 LOCAL学生部総大会

**2015年** 部長：藤田

- 08/29-30 第7回 LOCAL学生部総大会

**2016年** 部長：藤田

- 01/16 LOCAL Student MeetUp 2016
- 12/29-30 第8回 LOCAL学生部総大会

**2018年** 部長：竹内

- 01/05-06 第9回 LOCAL学生部総大会

# 2018/01/05-06 第9回総大会





## 2018年 部長：竹内

- 01/05-06 第9回 LOCAL学生部総大会 (7名)
- 04/22 技術書典4 出展  
総大会で作成した同人誌を頒布

## 2018年 部長：竹内

- 09/23-04 第10回  
LOCAL学生部総大会  
室工大、苫小牧高専、  
はこだて未来、  
富良野、旭川工業他  
(15名)



# LOCAL学生部10年 現在の様子

## 2009～2011年 第一世代

- riaf、hokkai7go は 運営委員に
- 初代部長 onodes も 運営に協力的なサポーター

## 2011～2013年 第二世代

- akms 運営委員に
- tomio2480 高校教員に

## 2014～2016年 第三世代

- aruneko (現在院生) の安定運営と引き継ぎ

## 2017～2018年 第四世代 (tomio教え子達)

- kentsu (現部長) 同人誌発行、部員数右肩上がり

## 2019年～ 第五世代

- haibaraaaaaaa (次期部長) + 各地の副部長体制に

# 成長を見守ることができる団体に



2009.11.28



# 感謝賞

この10年、道内のコミュニティ活動に「元気」を与えてくれた人を募集します

## 【10周年拡大版】LOCAL感謝賞 の候補者を募集します

2018年11月28日 18:40 お知らせ, 感謝賞

B! 0

Tweet

あなたに、10年間の「ありがとう」を伝えたい

### 趣旨

私たち、一般社団法人LOCALは「技術者文化の醸成」を目的として、北海道内における各ITコミュニティの横断的な交流を支援したいと考え、活動を行っています。

その活動は今年、おかげさまで法人化以降10年目の節目を迎えました。

私たちの活動は、もちろん私たちだけでは成り立ちません。北海道内の各ITコミュニティの日々の活動があってこそ、私たちの活動が成り立ちます。

そんな北海道内において活発にコミュニティ活動を行われている方々に、年に1回「ありがとう」を言わせていただきたいと考え、2011年より「LOCAL感謝賞」を始めましたが、10年目の節目に当たる今年は「【10周年拡大版】LOCAL感謝賞」として、過去10年間で対象としたLOCAL感謝賞の候補者を募集します。

私たちから皆さんに「10年分のありがとう」を伝えさせてください。

### 【10周年拡大版】LOCAL感謝賞 募集・表彰対象

対象者：過去10年間で、北海道内のコミュニティ活動に「元気」を与えてくれた方々。

- ・ 自薦・他薦は問いません。
- ・ 2008年1月1日～約10年（2018年11月30日）までの間で、貢献された個人・団体を表彰の対象とします。
- ・ 現在活動を休止または解散している団体も、過去10年まで遡って表彰の対象とします。